

手指のしびれと痛み

先生、手がしびれるのですが

「先生、手がしびれるのですが、脳梗塞ですか？」。政界やスポーツ界の有名な方が脳梗塞をおこすと、心配して外来に来られる患者さんが増えます。ジンジン、ヒリヒリ、イジイジ、しびれがきたような、虫が這うような、人の手のようなとしびれの表し方も人それぞれです。

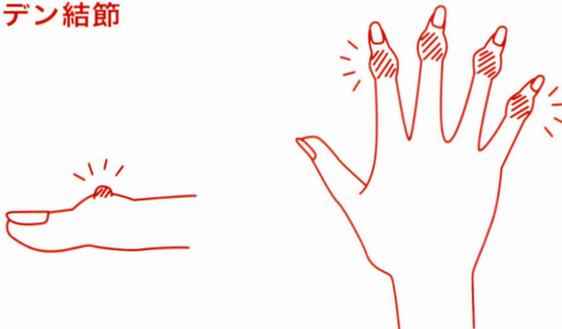
しびれの原因には脳梗塞や出血、腫瘍などの脳の障害、頸の骨の中を通る脊髄の障害、頸の脊髄から出た神経がわきや肘を通り、指にたどり着くまでの末梢神経の障害があります。脊髄障害では頸の骨にできた軟骨や椎間板ヘルニアがあります。末梢神経の障害では以前の肘や手首の怪我や骨折、さらに骨の変形などにより神経が圧迫される

病気があります。

いつ頃から、どの指に、どのようなしびれがあらわれて、しびれが進行しているかどうかが大なることです。整形外科を受診する時にはこの事を書き留めておくのが良いでしょう。

「先生、手の指が痛いのですが、リウマチですか？」。この質問もよく聞きます。指の痛みで多いのは爪に近い関節の関節炎です。中年の女性に見られ関節が腫れてきます（ヘバーデン結節）。親指の付け根の関節も変形して痛みが出る事があります。また、指の使い過ぎから来る腱鞘炎や関節炎もあります。関節リウマチは指の関節の痛みだけでは診断できません。他の関節の症状やレントゲン、さらに血液検査も必要ですので、ぜひ整形外科を受診して下さい。

ヘバーデン結節



人差し指から小指にかけて第1関節が赤く腫れたり、指が曲がったりします。痛みを伴うことがあります。水ぶくれのようになりますこともあります。